

第16回 高エネ研メカ・ワークショッププログラム(2015年4月10日)

(講演時間は質疑応答の5分を含む)

時間		会場	
開始	終了	3号館1Fセミナーホール	3号館1F会議室(ポスター講演)
9:30	9:35	開会の挨拶, 事務連絡 山中 将(KEK)	
9:35	9:55	「平成26年度機械工学センターの活動報告」 山中 将(KEK)	
		【座長】 江並 和宏	
9:55	10:20	「LHCアップグレード用マグネット部品の試作について」 川又 弘史(KEK)	大型非球面形状のナノメートル計測 一機上校正法の評価ー 岩郷 佑美(東京大学)
10:20	10:35	コーヒーブレイク	Temporal-Coherence Interferometer Using Optical Comb for CMM Verification -Pulsed Interferometer with a Rough Metal Ball Target- Wiroj Sudatham(東京大学)
10:35	11:00	「ジャイロを用いた大型対象物の高精度形状評価法の検討-回 転機構を用いたジャイロ角速度オフセットの除去」 久米 達哉(KEK)	イメージングウェハ全面厚さ計測技術の開発 小貫 哲平(茨城大学)
11:00	11:25	「長波長X線ビームラインPF/BL-1A用試料交換システムPAM- HCの開発」 平木 雅彦(KEK)	Development of chemical mechanical grinding (CMG) wheel for sapphire wafer 吳 柯(茨城大学)
11:25	11:50	「ニオブの切削機構」 金枝 敏明(岡山理科大学)	低熱膨張ミラーの超精密加工 岡田 睦(中部大学)
11:50	12:30	昼休み(40分間)	KAGRA用超高真空対応トラバース装置の開発 浦口 史寛(国立天文台)
12:30	13:30	ポスターセッション(60分間) 【ポスター講演の会場は3号館1F会議室です】 ※ポスター講演の方は、 この時間ポスターの近くでご説明ください。 ポスターは、この時間以前に、 休み時間等を利用してご掲示ください。 また、この時間以降に、 休み時間等を利用しておはずし下さい。	車載用ヘッドアップディスプレイ(HUD)用大型自由曲面ミラー の超精密加工 大村 昭(木村製作所) ニオブ製超伝導加速空洞の縦型電解研磨技術開発 仁井 啓介(マルイ鍍金) SRF空洞構造体用純ニオブ素材の加工性関連材料物性 野原 清彦(しのはらプレスサービス) アルバックにおける低コスト化に向けた超伝導加速空洞の開発 永田 智啓(アルバック) 液圧成形による超伝導加速空洞の製造 山中 将(KEK)
13:30	13:35	移動	CFFにおけるR&D空洞の製造と評価 清水 洋孝(KEK)
		オーガナイズド・セッション「振動の制御」 【オーガナイザ・座長】 久米 達哉	
13:35	14:20	【基調講演】「ナノビーム衝突を旨とした相対位置計測および 制御技術」 松永 裕樹(竹中工務店)	ニオブ材の切削と成形について 井上 均(KEK)
14:20	14:25	記念写真撮影	1kHz RF Gunの製作 高富 俊和(KEK)
14:25	14:50	「大型低温重力波望遠鏡KAGRAにおける防振技術」 高橋 竜太郎(国立天文台)	SuperKEKB超伝導4極電磁石磁場測定ハーモニックコイルの開 発 岡田 尚起(KEK)
14:50	15:15	「測定環境の創造」 安田 悦郎(ヘルツ)	Belle II 実験用リングイメージング・チェレンコフ検出器の開発と 建設(続) 岩井 正明(KEK)
15:15	15:30	コーヒーブレイク	
15:30	15:55	「振動ジャイロ発電機の正帰還制御」 保坂 寛(東京大学)	☆企業紹介コーナー ・株式会社ミラプロ ・共栄電工株式会社
15:55	16:20	「白色干渉を用いたCompact ERL主加速器クライオモジュール 内超伝導空洞の長期精密位置測定装置の開発」 阪井 寛志(KEK)	
16:20	16:25	閉会の挨拶 山中 将(KEK)	

16:30~17:30 見学ツアー(超伝導低温工学センター(超伝導磁石の試作), 機械工学センター)【定員25名】
参加ご希望の方は当日、受付に申し出てください。